

新型コロナウイルス感染症拡大に対する青森市への緊急要請

現在、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う様々な対応により、経済活動の停滞が急激かつ広範囲に生じており、経済、社会、雇用に深刻な影響を及ぼしております。

この間、連合本部は働く者・生活者の立場から、政府・各政党に対し緊急要請を実施し、小中高校などの臨時休校に伴う各種対応、およびサプライチェーン全体の維持・確保などを求めてきました。

リーマンショック以上とも指摘される今回のコロナショックによる地方経済への影響に対し、状況の確かな把握と国の対策の早急・的確な運用に向け、行政手続きの迅速性向上と負荷軽減を可能とするための徹底的な簡素化も不可欠であるとの認識のもと、連合青森東青地域協議会(議長/佐藤良浩)は、青森市 小野寺市長に対し、働く者や生活者の立場から、雇用・生活の安心・安定の確保に向けた8項目について、4月10日(金)に緊急要請をおこないました。要請項目は以下のとおりです。



小野寺市長に要請した、佐藤議長と推薦市議(秋村市議・藤田市議・蛭名市議・奈良市議・竹山市議)の皆さん。

働く仲間と共に必ず打ち勝つ!!

新型コロナウイルスの関係で、解雇・賃金の引き下げ等、労働条件が悪化しお困りの方は、
連合青森『なんでも労働相談ダイヤル』または
連合青森HPへご相談ください。

秘密 厳守 なんでも労働相談ダイヤル 0120-154-052

フリーダイヤル いこうよ れんごうに



2020
NEWS 9
連合青森 東青地協

発行日: 2020.4.13
編集・発行: 東青地域協議会
編集人: 大澤 祥宏

【緊急要請項目】

1. 雇用維持の支援
雇用調整助成金や労働保険料納付猶予措置を含む各種助成金の活用を行わないまま、解雇が行われることが無いよう、利用に向けて事業者等へ制度の周知を図ること。
2. 需要急減の影響を受けた産業を中心とした支援
事態の収束を見据えつつ、旅行、宿泊、交通、飲食等の、外出やイベント自粛で影響を大きく受けた産業を中心とした消費喚起策を展望すること。
3. 雇止め・内定取り消しの防止
雇止めや内定取り消し(中途採用者・転職者含む)が安易に行われることのないよう、不当な雇止めや内定取り決しは無効となることなどを、企業等よりもより労働者や学生・学校にも周知徹底すること。
4. 失職者等に対する支援の強化
国が特例的に財政拠出する、国民健康保険における傷病手当金の支給実施に向けて、必要な条例や規約制定の手続きを行うこと。
無保険者による感染拡大を防ぐための国民健康保険料(税)減額特例措置を前提とした円滑な保険適用を進めること。
5. 安全衛生対策の強化
暮らしを支えるインフラ事業で働く労働者の感染防止および事業場での蔓延防止の観点から、マスクや消毒薬などの優先購入や非常時のバックアップ体制に対する支援を強化すること。
6. 感染拡大防止対策の強化
新型コロナウイルス感染症の疑似症患者の一般外来と帰国者・接触者外来への確実・円滑な連携を行うこと。
医療機関の診療継続のための衛生資材(マスク、防護服・消毒薬等)の確実な供給を行うこと。
7. 高齢者・生活困窮者などに対する相談支援の周知
家族や地域の支援が得られにくい高齢者や生活困窮者に対する相談支援について、対応・周知を徹底すること。
8. 感染症拡大に伴う正しい情報の発進
新型コロナウイルスに感染した、あるいは感染が疑われる市民に対するハラスメントや嫌がらせが起きないように、また、誤った情報が拡散されないよう、正しい情報の発信や対応に向けて指導力を発揮すること。

コロナウイルス感染症防止対策を講じ幹事会を開催!!

コロナウイルス感染症防止対策として、第3回幹事会(4月3日)は、①役員と役員との距離を取る(長テーブルに一人間隔)、②窓を開けて換気を十分とする対策をおこない開催しました。今後も地協幹事会・青年女性幹事会を開催する場合は同様な対策を講じて開催していきます。



第30回環境保全活動(旧・育樹祭)中止!!

6月21日(日)に予定していた第30回環境保全活動(旧・育樹祭)は、外部団体(陸奥湾のホタテを高温から守る会)主催の活動(植樹祭・海洋プラごみ拾い・セミナー)に参加する予定としておりましたが、一般のコロナウイルス感染症の防止を踏まえ、東青地協としての参加を見送る事といたしました。

今回、参加を見送ったものの、本活動の一つである「海洋プラごみ」については、ご自宅や各職場においても「海の生命体に与える影響」「海の産業に与える影響」を考えることができます。自分たちができることから、活動をスタートすることも必要です。